



学校便り

<http://www.katsushika-sh.metro.tokyo.jp>


「心をひとつに」

全校行事部主任 久保田 政樹

今年度は天候に恵まれ、予定通りの日程でスポーツフェスティバルを実施することができました。それぞれの学年の特色を活かした種目が行われ、生徒の笑顔あふれる印象深い時間を過ごすことができました。スローガンに掲げた「仲間と協力 楽しいスポフェス！」は、実行委員が放課後に集まって決めたスローガンです。このスローガンのもと、どの学年も友達と協力し合いながら日々、練習に取り組みました。その結果、当日は生徒全員が勝敗を競い合いながら、全力で楽しんでいる様子が見られました。保護者に参観していただいた競技の他、最終日の6校時は全校がグラウンドに集い、紅白の勝敗を懸けた選抜リレーを実施しました。先輩、後輩が混じり合って大きな声で同じ色の仲間を応援し、当たり前のように思えることがとても新鮮に感じられました。二度と戻ることのない充実した一日を過ごせたのではないかと思います。保護者の皆様におかれましても、雨天後の足元が悪い中、たくさんの方に御参観いただきました。生徒の励みになったことは間違いありません。御協力ありがとうございました。



学校便りは音声でも確認できます。



「第Ⅰ期校内実習」

2学年進路指導部 前田 知恵

6月8日（月）から6月19日（金）の10日間、2年生を対象に第Ⅰ期校内実習を行いました。校内を就業場所とし、教員が指示を出す形で、生徒各自が課題意識をもち励みました。1課は朝に軽運動を行ったあと、午前中にお寿司の消しゴムの組立・解体、午後は黒い紙に色鮮やかな花火を描く創作活動を行いました。2課は作業前に5、6曲のダンスで体をほぐした後、だるまの消しゴムやボールペンの組立に挑戦しました。午後にも実習に集中し、木・金曜日には余暇活動として、音楽鑑賞やカラオケを行いました。3課と4課は企業からの受注業務を行いました。3課はボトルキャップの組立・袋詰め、午後は生徒主導のストレッチやダンスをしたあと、4課の応援として、天然石の封入業務にも取り組みました。4課は主に天然石の封入業務を行いました。細かい作業の合間には、紙を裁断して封筒作りや実習日誌の漢字練習を行った他、余暇活動としてプログラミングアプリでキャラクターをゴールへ導く課題にも挑戦しました。実習後の生徒には程よい疲れと笑みが見られました。仕事は一人で成り立つのではなく、仲間と協力してこそ、大きな成果を生むということを実感できたのではないのでしょうか。最後になりますが、校内実習の事前学習では、実習中に意識することとして以下の4点を生徒と確認しました。普段の学校生活や作業学習でも繰り返し指導してきたことです。御家庭でもぜひ実践してみてください。

- ① 挨拶
- ② 身だしなみ
- ③ 報告・相談
- ④ 丁寧な仕事



第Ⅱ期の現場実習では、2年生全員が現場実習に臨みます。校内実習が「練習」なら、現場実習は「本番」です。この第Ⅰ期で得た成果を自信に変え、卒業後の自立した姿を見据えながら、本番に向けて一歩ずつ前進してほしいと願っています。今後も生徒それぞれの進路に向けた力を育んでいけるよう、教職員一同サポートしてまいります。実習にあたり、多岐にわたり御協力をいただき、誠にありがとうございました。

学校便りの配布時期と学校サイト掲載日は前後する場合があります。